

RESIDENTIAL ARCHITECTURE PRIZE 2019

住宅建築賞 2019募集

[主催] 一般社団法人 東京建築士会

〈審査員長〉
乾 久美子

〈審査員〉
青木 淳

〈審査員〉
中川 エリカ

〈審査員〉
長谷川 豪

〈審査員〉
福島 加津也

住宅建築賞

2019

審査員

審査員長

乾 久美子

審査員

青木 淳

中川 エリカ

長谷川 豪

福島 加津也

応募主旨

【住宅から見出す希望】

この2年、「希望のある住宅」というテーマで作品の募集をいたしました。そこから言葉のニュアンスを変えました。基本的に、見てみたい、知りたいと思う内容は同じなのですが、タイトルがやや誤解を与えるものとなっていたので微調整しました。

住宅は、住まい手が、環境を選びとり、建て、住まうといった一連の行為の総体として現れるものだと思います。それは生きることと同義となるぐらい迫力のあるものだと思います。また、建てることは希望をつかみとるような行為なのかなと思います。

しかし、近代を経て、建てるのが産業の世界へと取り込まれてからというもの、建てることと生きることのつながりは薄くなり、建てることの多くは、車やテレビなどの消費財を選ぶこととあまり変わらなくなってしまったように思います。施主が住宅に希望するものは先回りして、用意されたメニューから選ぶだけのものへと変質してしまっているわけです。

東京建築士会の住宅建築賞の応募作品に確認したいのは、施主が建築家と共に、どのような希望を見出し、それを住宅へと定着していったかです。住宅をつくることを通して、生きることの迫力や厚み、ユニークさが、現代においてどのように達成されているのかを見たいと思っています。住宅を通して発見される私たちが生きる世界の魅力とはどういうものなのでしょう。

骨太な作品に出会えることを楽しみにしています。

審査員長 乾 久美子

応募要項

- | | |
|---|--|
| 1 上記の主旨にかなうもの | 5 建築物の所在地は原則として1都3県(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)とする |
| 2 一戸建住宅、集合住宅及び併用住宅等とする
(大幅な増改築、公共の建築も含む) | 6 応募の点数は自由とする |
| 3 原則として作品は最近3年以内に竣工したもの | 7 審査員の関与した作品は応募できない |
| 4 雑誌等に発表したものでもよい | 8 応募者は予め建築主(所有者)・施工者の了解を得て応募すること |

応募要件

賞の対象	設計者・建築主・施工者の3者を顕彰するものとする。		
応募資格	応募作品を設計した建築士資格を有し、建築士会正会員である者		
登録料	本会正会員	無料(申込時に入会した方を含む)	
	他道府県 建築士会 正会員	1点につき5,000円(作品を郵送する場合、登録料は現金書留にてお送りください)	
提出資料	申込書及び本会指定A2版台紙 <small>※第一次審査を通過した場合、建築士免許コピー及び検査済証のコピー(確認申請不要物件は、不要理由を明記した文章)の提出を求められることがある</small> 図面及び完成写真数点(内・外観)、平面図、立面図、断面図、配置図、設計主旨(300字以内)等をA2版台紙一面(本会指定の用紙・原則として縦づかい、パネル化しない)におさめること。なお、写真の大きさ図面等の縮尺及びレイアウトは自由とする。プレゼンテーションの表現自体は、審査の対象としない。		
提出資料取得方法	申込書及び本会指定A2版台紙は本会事務局において頒布します。郵送希望の場合は、宅配便払いにてお送りできます。専用申込フォーム(右記QRコード)またはE-mailにてご請求ください。E-mailの場合、①件名を住宅建築賞申込希望 ②氏名、③送付先、④連絡先、⑤所属建築士会名と会員番号等を明記のうえ、送信ください。なお、事務処理の迅速化を図るため、宅配便着払いの旨お書き添えください。(E-mail:jks@tokyokenchikushikai.or.jp)		
提出先	一般社団法人東京建築士会 住宅建築賞係 〒103-0006 中央区日本橋富沢町11-1 富沢町111ビル5階 TEL 03-3527-3100		



提出期限

2019年1月31日(木) 窓口へ直接お持込みの場合は、1月31日(木)17:00迄とする。郵送の場合は、1月31日の消印有効。

審査

- 1 | 第一次審査(書類審査)に通過したものは原則として現地審査する。
- 2 | 入賞発表 2019年4月中旬・審査結果については、応募者に直接通知する
・応募者は審査結果について異議を申し立てることができない

表彰及び賞金	応募図面の取扱い
1 入賞者(5点以内)に対し賞状(盾)及び賞金を贈り、入賞者の中から特に優れたものには金賞を贈る。 住宅建築賞 70,000円 住宅建築賞金賞 150,000円	1 応募図面の公表及び出版の権利は主催者が保有する。 2 入賞作品は本会ホームページ及び会報等に掲載する。また、入賞作品展(公開展示:7月開催)の予定がある。 3 入賞作品のうち、東京都内に建築されたものの中から1点を「関東甲信越建築士会ブロック会」の優良建築物表彰候補作品として、推薦することができる。
2 建築主、施工者には入賞を記念する盾を贈呈する。	4 応募作品は返却しない。
3 表彰式:本会定時総会の席上(6月上旬開催予定)	